

営業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、自動車売上台数の増加があったものの、為替変動に伴う売上高の減少などにより、1兆5,777億円と前年同期比238億円（1.5%）の減収となりました。

利益面につきましては、自動車売上台数の増加や原価低減の進捗などにより、エアバッグインフレタに起因する品質関連費用を中心とした諸経費等ならびに試験研究費の増加を吸収したものの、為替変動が影響し、営業利益は2,085億円と前年同期比766億円（26.9%）の減益となり、経常利益につきましても、2,278億円と前年

同期比573億円（20.1%）の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、1,638億円と前年同期比294億円（15.2%）の減益となりました。

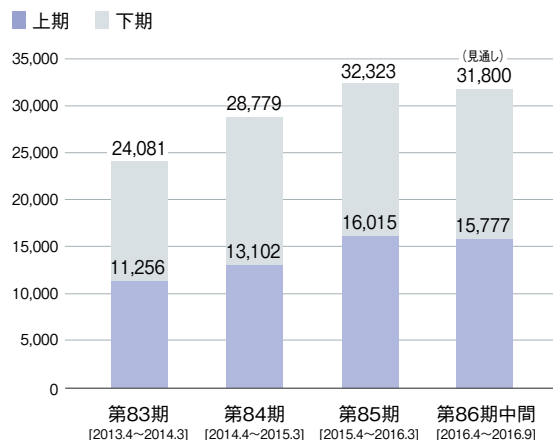
● 通期見通し

通期の連結業績につきましては、売上高3兆1,800億円、営業利益3,730億円、経常利益3,970億円、親会社株主に帰属する当期純利益2,780億円を予想しております。

連結の業績および推移

● 売上高の推移

（単位：億円）



● 利益の推移

（単位：億円）

